密室謎解きバラエティ脱出ゲームDERO!～シンフォニアメンバー参戦!!～

相会

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト
http://pdfnovels.net/

注意事項

このＰＤＦファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にＰＤＦ化させたものです。

この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのＰＤＦファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

密室謎解きバラエティ脱出ゲームＤＥＲＯ！～シンフォニアメンバー参戦！！～

【Ｎコード】

Ｎ９５９７Ｘ

【作者名】

相会

【あらすじ】

脱出ゲームＤＥＲＯにテイルズオブシンフォニアメンバーが参戦

密室の謎を解き明かし、脱出セヨ！

ステージは６ステージ

シンフォニアメンバーは何人分の賞金を手に入れるのか！？

管理人との会話（前書き）

よしかずさんの脱出ゲームＤＥＲＯに触発されて書くことにしてみました。

ルール説明はよしかずさんに許可をもらいました。

管理人との会話

テイルズオブシンフォニアメンバーである、ロイド、コレット、ジーニアス、リフィル、ゼロス、しいな、プレセア、エミル、マルタの9人がDEROのスタジオへ運んだ。

ロイド『一体何が始まるんだろう?』

ジーニアス『さぁ黒服の人がここで待っていろって…』

モニターが開いた
パパッ
!!!

すると管理人と書かれた紙袋を被る男の映像が…
管理人『シンフォニアメンバーのみなさんようこそ、私がここの管理人でございます〜』

しいな『管理人?』
管理人『はーい、DEROを仕切っていますんでよろしくお願いします』

プレセア『なんだか胡散臭いですね』
ジーニアス『そうだね』
リフィル『ところでＤＥＲＯって何？』

管理人『まぁカンタンに言えば目隠しされた状態で部屋に閉じ込めます。そこの謎解きに挑戦してもらいたいのでーす。』

リフィル『謎解きというのは自信あるわね。』

管理人『いうなれば天井が潰れてしまう部屋や水責めにあう部屋、砂に埋もれる部屋、落とされる部屋など様々ですー』

リフィル　（水は死んでもやりたくないわね・・・・・・）
コレット『謎解き成功したら何かもらえるの？』

管理人『よくぞ聴きましたー謎解きに成功すればカギが開きます。脱出成功となるわけです。そして一人脱出ごとに一人分の賞金がもらえます。』

ゼロス『一人分っていくらだ？』
管理人『ん～特別に教えましょう、１２万ガルドです』

エミル『結構な大金だね』

マルタ『絶対脱出してみせるわ！！』

管理人『いいですね～その心意気、さっそく挑戦しましょう、ところでリーガルは何でいないの？』

しいな『何か、レザレノの部下に早く戻ってきてくださいって言われて帰っちゃったよ』

プレセア『会長職は忙しいんですよ』

エミル『まぁこれやらなくたって儲かってると思うよ』

ロイド『うんうん』

管理人『なるほど…．それじゃあゲームを始めましょう』

ファーストステージ　石像の間

管理人との会話（後書き）

ごめんなさーーーい

リーガルファンの皆さま！！

どーしてもあの人ってよくわからないんですよー

博識なのはわかるんですけれども

会長のスケジュール会わないということで許してください

ということで石像の間を次回書きます

石像の間　前編

１ｓｔステージ石像の間

管理人『ファーストステージの挑戦者はジーニアス・セイジ、プレセア・コンパティール、そして藤林しいなの３人。全長幅１８ｍ、高さ１５０ｃｍ、奥には恐ろしく不気味な石像が。３人は足かせをはめられ、動きを制限される。』

『このステージは直感いわゆる閃きが試される。』

『そして脱出口が閉ざされた…・・』

ガシャン
ドアのロックが緑（開）から赤（閉）になる。

女ナレ『目隠しをはずしてください。』

ジーニアス『はい』

全員目隠しをはずす

しいな『うわぁ何これ、あっ二人とも後ろ後ろ』

プレセア『不気味ですね。』

不気味な像も見て驚く一同

ジーニアス『何か僕たち繋がれているんだけど』

しいな『本当だ』

モニターから管理人が現れる。

管理人『ようこそ石像の間へ』

管理人『何でしょうね？この……・・・弟のデートにお姉さん鉢合わせしちゃったとか…・・・そういう』

プレセア『何ですか？ソレ』

しいな『ちょちょちょちょプレセア、言っちゃ駄目、そのセリフ』

ズーン
ジーニアス落ち込む

管理人『おいおいジーニアス元気出せよ！！』

管理人「さあそれでは石像の間でのルールを説明しましょう。この部屋から脱出するためには、迫りくる石像に捕まる前に、３つの扉の謎を解き、３つの扉を開け、石像停止ボタンを押してください。ちなみに石像の鼻を押すと、押した人が犠牲になる代わりに他の人が生き延びるための時間を稼ぐことが出来ます。」

ジーニアス『ふむふむ』

プレセア『効率よく正解しないといけないんですね…』

しいな『謎解きには自信が無いんだよね』

石像が残り８０ｃｍの黄色いＤＡＮＧＥＲゾーンに突入するとＤＡＮＧＥＲと警告される。そして赤いＤＥＡＤゾーンに突入すると、その時点で全員石像に飲み込まれる。石像ボタンを押した場合、押した人が石像に飲み込まれ、石像が３ｍ後退する。

管理人『それではみなさん、幸運を祈りまーす　バイバーイ』

女オレ『それでは、うつぶせになってください』

ジーニアス『えっ何が始まるの？』

しいな『何か嫌な予感が…』

プレセア『同感です。』

パーポーパーポン　（サイレンが鳴る）

女ナレ『移動まで3…．．2……1……0』

ドゴーーーーン

３人とも石像のところまで引きずられる。

全員『わぁぁ（きゃあぁぁ）』

――――――――――――――――――――――――――――――
―――――――――
一方のサポートルーム
ロイド『こわっ！！』
コレット『ジーニアス、プレセア、しいな、頑張って』
ゼロス『がきんちょ、しいなとプレセアちゃんを守りきれよ』
――――――――――――――――――――――――――――――
――――――

石像の近くまで引きずられる
石像は目を光らせ、ウオーンと鳴いた。

プシューーー

しいな『つめたっ』
炭ガスが噴射され石像が動き始める。

脱出開始

ジーニアス『動いた！！早く行かないと！！』
３人は第１扉へ向かった。

しいな『問題、問題！』

女ナレ「第１の扉、さかさ言葉クイズです。片方から読むと高価なモノ。もう片方から読むと部屋に必要なモノとなる３文字の言葉を答えなさい」

きいだかんざぎや

ジーニアス『うーん』
プレセア『ダイヤは違いますね……』
しいな『かざい……でも無いな』
プレセア『部屋に必要なモノというのが気になります。漢字じゃないですし』

ジーニアス『ぎんか……』
これを見てプレセアがひらめく

プレセア『あっ金貨です!!逆さにすると換気になります』
ジーニアス『そうか!!』

ジーニアスはすぐに『ぎ』を『き』に移し替えた
きんか

ジーニアス『はいっ?』

ジーニアスはボタンを押す
ピンポーン

正解　きんか
↓金貨　換気↑

第1の扉が開く

しいな『ナイス、プレセア』
プレセア『次行きましょう』
3人は第2の扉に着いた

女ナレ『第2の扉、穴埋めクロスクイズです。上下左右、4つの言葉をが出来るように四角を埋めなさい。』

こ
←
しん↓□□↓そん

←
せい

せぶくんらけいう

ジーニアス『うわぁ難しい…』
プレセア「『ぼう』じゃないですね」

しいな「うーん…『けいそん』って言葉もないし…』
そのままボタンを押してみる

ブー
不正解だ……

プレセア『これは難問ですね』

行き詰ってしまった、3人
ジーニアス『やばい、石像が近づいてきた！』
プレセア『まだ大丈夫だと思います』
しいな「『ぶん』？、古文、新聞ってあるけど」

ジーニアス『けん？、真剣、謙遜、牽制……』

しいな『「こけん」って言葉ある？』
プレセア『ありますっ！！』
ジーニアス『じゃあコレだ！！』
ジーニアスはボタンを押した

ピンポーン
正解

こ　沽券
真剣　←
しん→けん→そん
←　謙遜
牽制　せい

第2の扉が開く。
急いで向かう3人

――――――――――――――――――――――――――――――
―――――
サポートルーム
リフィル『順調ね』
ロイド『このまま全員脱出してほしいな』
――――――――――――――――――――――――――――――
―――――――――

管理人『プレセアの活躍で、早くも第3の扉へ到着　、全員脱出なるか！？』

中編へ続く。

石像の間　前編（後書き）

細かく辞書で調べてみると『けいそん』って言葉もあるそうです。
（鮭鱒と書く）

あと分政、分村もあります。

でも今回はパソコンで一発変換できる熟語を正解と考えていました。
なので沽券、真剣、牽制、謙遜を正解といたしました。

ということでここまで無事に正解を解いている三人。
次はテイルズシリーズの登場人物を並び替えます。
なのでテイルズ知っている人しかわからないと思います。

でも安心してください。
私もテイルズシリーズは一部しか知らないですから。（ヒントになるので敢えて言いません。）

では

石像の間　中編

3人は第3の扉にたどりついた。

管理人『果たして、全員脱出なるか！？』

ナレ「第3の扉を開けるには、人物名前並び替えクイズに3問正解しなければなりません。」

ジ「3問……多いな。」

女ナレ「第1問、全ての文字を使い、テイルズシリーズに登場する人物になるように並べなさい。」

すたにりんとあ

しいな『えーと』

管理人『シンフォニアメンバーはリーガル以外全員マイソロ3に出演している設定です』

プレセア『7文字ですね…』

しいな『うーんと』

ジーニアス『誰を指しているんだろう』

プレセア『リン……そんな人いませんし』

―――――――――――――――――――――――――――――

サポートルーム

コレット『誰だろう？』

ゼロス『うーん』

――――――――――――――――――――――――――――――

ジーニアス『リン………………。　タトリン！！そうだアニス・タトリンだ！！！』

しいな『そうだそうだ、ジアビスのあの小さい女の子だ！』

すぐさまアニス・タトリンと並び替える

ポン
ボタンを押す

ピンポーン
正解　アニス・タトリン　（テイルズオブジアアビスの登場人物、譜術と人形トクナガを操るパペッター）
ジーニアス『よしっ次！！』

女ナレ「第2問、全ての文字を使い、テイルズシリーズに登場する人物になるように並べなさい。」

ゃええきにるみすた

しいな『えが二つもあるってことが曲者ね』
プレセア『えーとですね』
ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー
これを見たサポートルームのメンバーたち
エミル『あっオレわかった』

リフィル『わかったの！？』
ゼロス『はやっ』
マルタ『すごーい、答え教えてよ』

エミルはサポートルームメンバー全員に答えを教えた。
コレット『あ～～～～』
ロイド『なるほど』
マルタ『これは3人が答えられなかったらまずいわね……』
――――――――――――――――――――――――――――――――

管理人『そうこの問題は、メンバーにとってとてもゆかりのある人物、果たしてこの人物の名前は！？』

後半へ続く。

石像の間　中編（後書き）

さぁ答えはなんでしょう？

ということでまた明日。

石像の間完結を書きます。

石像の間　後編

石像の間、残り2問全員脱出なるか！？

女ナレ「第2問、全ての文字を使い、テイルズシリーズに登場する人物になるように並べなさい。」

ゃええきにるみすた

しいな『えが二つもあるってことが曲者ね』

プレセア『えーとですね』

しいな『女の子の名前かな…』

プレセア『まだ余裕がありますので落ち着いて行きましょう』

しいな『えーと…』

管理人『するとその時、ジーニアスが…』

ジーニアス『わかった！』

プレセア『誰ですか？』

ジーニアス『エミルだ！！』

――――――
サポートルーム
エミル『そうそう、オレっオレ！！』
パチパチ
ロイド『よしっジーニアスがひらめいた！』
リフィル『これはナイスファインプレイね』
――――――――――

ジーニアスはすぐに並び替えた
しいな・プレセア『あああ～』
ジーニアス『エミ、ル、キャ、スタ、ニエ　はい！！』

ポン
ピンポーン
正解エミル・キャスタニエ　（ラタトスクの騎士主人公、このＤＥＲＯにも参戦）

しいな『ありがとう、答えられなかったら何言われるのか解らなか

った ね』
プレセア『そうですね』

管理人『ついに残り1問、しかし石像は1m50cmを切った!!』

女ナレ「第3問。全ての文字を使い8文字のテイルズキャラクターと3文字の道具を並べ替えなさい。」

くうほあぇいきちらんー

ジーニアス『これが最後か……』
しいな『道具って何?アバウトすぎない?』
プレセア『人物をやるか、道具をやるかですね』

ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー
サポートルーム
リフィル『これが最後の問題ね…』
コレット『これも難しい問題だね』

ゼロス『これを乗り越えたら脱出か』
エミル『がんばってー』
マルタ『ファイトー』
ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー

プレセア『見当もつかないですね』
しいな『小さいエが凄く気になる…．』
ジーニアス『小さいエが付く道具なんて聴いたことが無い…．．』
管理人『最後の問題で行き詰る3人、そして…．ついに……』

しいな『えーわかんない、ってわぁ！！』

サイレンの音が急に鳴り出し驚く一同

ブーンブーン　（DANGER）

ジーニアス『何この音！？』
プレセア『DANGERゾーンにたどりついたってことですか？』
しいな『ヤバいじゃん』

管理人『そう、石像がＤＡＮＧＥＲゾーンにたどりついた。誰かが犠牲にならないとＤＥＡＤゾーンになるぞー』

プレセア『誰行きます？私行きますか？』
ジーニアス『いやっプレセアは行っちゃだめ、僕が行くよ』
しいな『駄目、駄目、ジーニアスが行っちゃ』

管理人『そうこうしているウチに石像がＤＥＡＤゾーンへまっしぐら！！』
ジーニアス『やっぱ僕が行くよ！』
ジーニアスは石像の鼻を触ろうとした
が…

しいな『アンタがいっちゃだめなんだって！！』
しいなは思い切りジーニアスの肩を引っ張った
ジーニアス『うわっ！！』

しいな『後は頼んだよ！』
ジーニアス・プレセア『えっ！？』

ポンッ
しいなが鼻を押した。

プシューーー
ウオーーン

石像は炭ガスを出してすぐに３ｍ後退した。

ジーニアス『しいな！？なんで？』
しいな『私、コレ全然駄目だからさ……何もやってなくてゴメンね』
プレセア『行くんですか？』
しいな『もうわかんないから…２人共頑張ってよ！！』
ジーニアス・プレセア『うん（はい）、わかった（わかりました）』

ズゴーン
しいな『うわぁぁぁぁぁぁ！！！』
引っ張られて石像に食われた。
グーーーーン　（食べられる音）

プシューーーー　（炭ガス音）

ジーニアス『しいなーーー』
プレセア『しいなさーん』

石像が嘶く
ウオオオン
女ナレ『しいなさん、脱出失敗です』

ーーーーーーーーーーーーー
サポートルーム
ロイド『うわぁしいなが…．』
ゼロス『食われちまったな』
コレット『ありゃ〜〜』
リフィル『惜しかったわ』
ーーーーーーーーーーーーーー

管理人『自分は戦力にならないと考え、潔く散った藤林しいな・・・
脱出失敗』
管理人『しいなの犠牲で３ｍの余裕が出来た。再び動き出す石像を

止められるか…。』
ジーニアス『しいなのためにも解くぞ』
プレセア『はいっ』

管理人『さぁこれで全員脱出は逃した…。。どうなる？』

ジーニアス『でもさぁ小さいエの前につくやつってこの中ではチだけじゃないの？』
プレセア『チェ……チェ……』

ジーニアス『えーーーと、うーーーんと』
プレセア『チェスター…。さんじゃないですね…。。』

ジーニアス『チェスターじゃないね……って、あっアーチェじゃないの？僕と同じハーフエルフの』
プレセア『あっそれです！！アーチェ・クラインさん！！』

すぐさまアーチェ・クラインと並び替える二人
ジーニアス『あぁ出来た。残りの3文字は』

ジーニアス・プレセア『ほうきだ（です）！！！』

３文字の道具を並び替えた…・・

ジーニアス『これだ！！』

ポンッ

ピンポンパンポーン

答え　アーチェ・クライン　ほうき

〜ファンタジアに登場するハーフエルフ、ほうきで空を飛び魔法で戦闘を行う）

第３の扉が開いた…・・

ジーニアス『やったぁ』

そこにはボタンが

プレセア『これを押すんですか？』

ジーニアス『そうかもしれないね』

二人は一斉にボタンを押す。
ジーニアス・プレセア『せーの、はいっ』
ポチッ…・

ウオ〜ン
石像の目が消え、動きが止まった

女ナレ『ステージクリアです』

ジーニアス『やったーー』
プレセア『ジーニアス、ありがとうございます。』
ジーニアス『いや、プレセアの閃きにも助けられたよ…・あ〜でも3人で行きたかった!!』
しいなを脱出させられなかったのを悔しがるジーニアス
プレセア『そうですね』

ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー
サポートルーム
ゼロス『よっしゃああ!』
マルタ『すごーい』

リフィル『見事ね…．』
パチパチパチパチ
ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー

女ナレ『脱出成功おめでとうございます』
プレセア『ありがとうございます』

ウオ〜ン
石像は鳴きながら後退していった
ジーニアス『バイバイ』
プレセア『やりましたね』

管理人『全員脱出は逃したものの、ジーニアスとプレセアの絶妙なコンビプレーはお見事！！よってファーストステージ２人分の賞金を獲得！！』

ガシャン　（足かせのカギが登場）
二人は足かせをはずすカギを手に入れた
ジーニアス『カギ？』

プレセア『足かせをはずすやつですかね？』
すぐさま足かせを外す二人

ガシャン　ドアのロックが外れた
ジーニアス『開いた？』
プレセア『じゃあみなさんのところへ帰りましょうか』
ジーニアス『そうだね』
ガチャン　（ドアを開ける音）

――――――――――――――――――――――――――――――
――――
スタジオに到着

管理人がモニターに移る
管理人『いやいや、良い物を見せてもらえました。お二人さんお見事～』

一同は拍手を送った。
ジーニアス・プレセア『ありがとう（ありがとうございます）』
しいな『私は全然駄目だったね』

管理人『いや～あなたもナイス判断でしたよー』
リフィル『あそこであの二人を残させたのは偉いわ』

エミル『ところでしいなさん、石像の中どうなってたんですか？』
しいな『えっと、それはね……』

管理人『あ～～いっちゃだめ～企業秘密だからね』

しいな『え～駄目なの、ちぇー』

一同『ははははは』

セカンドステージ　爆弾の間へ続く

石像の間　後編（後書き）

ということで爆弾の間へ続きます。

テイルズネタでやったので
テイルズ知らない人にはチンプンカンプンでしたね。
私はシンフォニア、アビス、ファンタジアの3つだけです。しかも
ゲームじゃありません。4コマ劇場とかで得た知識のみです。

石像の間は2人脱出成功

爆弾の間　前編

セカンドステージ　爆弾の間

２ｎｄステージは爆弾の間。
挑戦するのはロイド・アーヴィング、コレット・ブルーネル、ゼロス・ワイルダー、そしてプレセア・コンパティールの初代シンフォニアメンバーの４人

４人は爆弾が仕掛けられた部屋に別々に入れられる。
コミュニケーションと推理力が重要なカギを握るこのゲームで４人は、うまくチームワークを発揮できるのか・・・。
そして脱出口が閉ざされる。

ガチャン
４人は目隠しを外す。

ロイド「狭いな…・ ココ」

コレット「誰もいない…・・」

ゼロス「あれっオレ一人か？」

プレセア「なんですかココ？」

そしてモニターから管理人は現れる。

管理人「ようこそ！爆弾の間へ！」

ロイド『爆弾！？』

管理人『そうです！爆弾の間です』

ロイド『失敗したら死ぬのか？』

管理人『死にません。帰れることは帰れます。安心してください』

ロイド『あぁそうか』

管理人「このステージでは爆弾が仕掛けられた４つの部屋にある起爆装置を４人で解除しなければなりません。それぞれの部屋には、ニッパーと通信機が。この通信機で仲間との会話が可能となりますよ。」

管理人『誰がいるかどうか確認してください』

４人とも通信機をつける

ロイド『ロイドだ』
コレット『私コレット』
ゼロス『ゼロスくんだよー』
プレセア『プレセアです』

ロイド『コレットいるの？』
コレット『うん』
ロイド『そっち大丈夫』
コレット『だいじょぶよ』

管理人「さあ皆さん、この部屋から脱出するためのルールを説明しましょう。この部屋から脱出するためには、爆弾につながっている3つの起爆装置を解除する必要があります。正解と同じ色のコードを切れば解除成功。但し間違ったコードを切ると、その部屋の小型爆弾だけが爆発し、仲間が1人ずつ減っていきます。そして残り2人になった時点で間違ったコードを切ってしまうと、中央の大型爆弾が爆発し、2人同時に大爆発してしまいます。」

コレット『えっ死んじゃうの！？』
管理人『死にません、安心してください！ちなみにさっきそれロイドくんも同じ質問してたよ』

ゼロス『コレットちゃん、しいなが石像に食われても無事だったんだから』
プレセア『3つ解除すればいいんですね』

管理人『そういうことです。それではみなさん健闘を祈ります。バイバーイ』

プシューン　（画面が消える）

パーポンパーポン　（脱出開始音が鳴る）

そしてモニターに１０：００：００と表示される。

ゼロス「何だ？」

ピーーーーー

ピッピッピッ

女ナレ「爆破タイマーが作動しました。」

ゼロス『どうやら始まったんだね』

プレセア「何か出てきましたよ。」

管理人「下から出てきたのは筒状の起爆装置。筒の上にはＯＰＥＮの文字が。」

コレット「これ開けるってことよね？」

４人は起爆装置の蓋を開ける。そして各部屋に色違いのコードが出てくる。

ロイド「俺、赤のコードだ。」

コレット「私は青のコードが出てきた。」

ゼロス「俺様ん所は黄色だ。」

プレセア「私は緑ですね。」

女ナレ『レベル１の問題です。次のうち、水に沈んでしまう野菜を１つ切りなさい』

赤・人参

青・きゅうり

黄色・かぼちゃ

緑・キャベツ

はたしてこの中で沈んでしまう野菜はどれなのか…．続く

爆弾の間　前編（後書き）

爆弾の間をスタートさせました。

結果はお楽しみに

爆弾の間　中編

爆弾の間に挑戦する、ロイド、コレット、ゼロス、プレセアの４人
まずはレベル１

水に入れると沈んでしまう野菜は？という問題
赤・ニンジン
青・きゅうり
黄色・かぼちゃ
緑・キャベツ

ロイド『うーーん』
ゼロス『聴いたことないな……』

コレット『でもこん中だったら一番重いのはかぼちゃじゃないの？』
プレセア『キャベツも重そうですし…・・』
ロイド『人参って浮きそうな気がするんだよな』

コレット『なんで？』
ロイド『カレー作る時ってニンジン浮いてるからさぁ』
ゼロス『ロイド、それはもう切られてあるから関係ないよ』

ロイド『えー解らないなぁ』
プレセア『私もコレはさっぱりです。』

コレット『でもやっぱかぼちゃな気がする』
ロイド『うん』
プレセア『ゼロス君お願いします。』

ゼロス『よしわかった切ろう』

――――――――――――――――――――――――――――
サポートルーム
ジーニアス『いや違うんだ！かぼちゃは浮くんだよ！』
エミル『そうなのか？』
ジーニアス『野菜を洗うとき、水に入れたんだけどかぼちゃは浮いたんだ。』

リフィル『確信はしてるってことね』
マルタ『じゃあ他の野菜は？』
ジーニアス『確か……じゃがいもと大根は沈んで、なすとピーマンは浮いたんだよね』

ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー

残り7分３０秒　ゼロスはかぼちゃが沈むと予想し、自分のコードを切ることを決めた。

ゼロス『よっしゃ、じゃあ切るぞ』
プレセア『お願いします。』
コレット『お願い』
ロイド『頼んだ！』

はたして………………

ゼロス『行くぞ！！』

チョキン

ジーニアスはかぼちゃは浮くと予想
ゼロスの運命は

ピッピッピッピ

プシューーーーン

ゼロス『うわぁぁぁぁ』
ゼロスのところが爆発した。
炭ガスが勢いよく吹いた。

プレセア『えっ？』
コレット『嘘？』

そしてゼロスの通信が途絶えた。
ロイド『ゼロスーーーー！！』

――――――――――――――――――――
サポートルーム
一同『うわぁ』
ジーニアス『やっぱなぁ』
――――――――――――――――――――――――

女ナレ『ゼロスさん、脱出失敗です。』

ロイド『マジかよ』

管理人『女性陣の意見に従うも、あえなく爆破！ゼロス・ワイルダー脱出しっぱーい』
管理人『さぁ残りは６分を切った。速く切らないと全員爆破となるぞー、するとここでロイドが重要な点を見つけた。』

ロイド『あれっ待てよ、かぼちゃとキャベツときゅうりって土の上で育たないか？』
プレセア『あっ』
コレット『そういえば…』

ロイド『人参だけ土の中でとれる野菜だから、これだけ仲間はずれってことか？』

ロイドは考えに考えた結果…

ロイド『よしっ赤を切る！』
コレット『えっ行くの？』

ロイド『もう時間が無い、半分になりかけてるから…切る！』

果たして…

ロイド『ニンジンが沈む！！』

チョキン……

ロイドの推理は当たっているのか……

ピッピ…ピッピ

ピンポン

正解

女ナレ『正解です』

ロイド『やったぁ』
コレット『すごーい』
プレセア『凄いです。』

――――――――――――――――――――
サポートルーム
一同『おおぉ』
しいな『やったね』
――――――――――――――――――――

補足
一般的に土の上で育つ野菜は浮き、土の中で育つ野菜は沈む。例外

アリ（トマトは糖分の重みで沈むことがある。）

プレセア『急ぎましょう、時間がありません』
3人は1つ目の起爆装置の蓋を閉める。

女ナレ「次の起爆装置を解除してください。」
コレット「時間が5分ぐらいしか無い。」
ロイド「やばいな。」
果たして3人の運命は…

女ナレ「次の起爆装置を解除してください。」
2つ目の筒状の起爆装置が出てくる。
この時点で残り5分を切った。

コレット「早く開けなきゃ。」

3人は蓋を開ける。

ロイド「また赤だ。」

コレット「私も青色が来た。」

プレセア『こっちも緑です』

女ナレ「ＬＥＶＥＬ２の問題です。頭隠して尻隠さずのモデルになった動物を答えなさい。」

赤　ペリカン

青　キジ

緑　スズメ

ロイド『モデルって鳥だったのか…』

コレット『知らなかった』

ロイド『これわかるか？』
プレセア『私はキジだと思います。』

コレット『なんで？』
プレセア『この中で尻尾が長いのはキジだからです』

ロイド『あぁ確かにな…』

――――――――――――
サポートルーム
リフィル『プレセアの意見で合ってると思うわ』
マルタ『草むらに隠れてもキジじゃ長い尻尾が見えそうだもんね。』
――――――――――――――――

ロイド『ペリカンはおかしいよな？どちらかといえばくちばしの部分がでかいじゃん』
コレット『スズメは小さいから簡単に隠れちゃいそう。』

プレセアの意見を聴いたコレットは

コレット『じゃあ私切る！』
ロイド『行く？』
プレセア『行きます？』

制限時間は残り3分
意を決して青を切ることにしたコレット
コレット『やってみる！！　えいっ』
チョキン……

ピッピッピッピ……

管理人『果たしてコレットの運命は……』
続くＣＭの後で　（嘘）

爆弾の間　中編（後書き）

ということで

水に沈む野菜はニンジンでした。

土の下で育つ野菜（ニンジン、ジャガイモ、サツマイモとか）は浮くんです。

一見重そうに見えるかぼちゃやスイカは水に浮きますよ

ということで忙しくて更新するのが深夜になって日をまたいでしまいました。

今日の午後にできたら後編を更新したいです。

ではまた

爆弾の間　後編

管理人『頭隠して尻隠さずのモデルになった鳥をキジだと考えた３人』

管理人『意を決して青を切ることにしたコレット』

コレット『やってみる！！　えいっ』

チョキン……

ピッピッピッピ…………・・

管理人『果たしてコレットの運命は……』

ピピ、ピピ、ピピ・・・・・・・・・・・・・・・

ピンポーン

正解　キジ

ロイド『うおぉ』
コレット『やったー』

3人は蓋を閉める。

管理人「プレセアの見事な推理力で、2つ目の起爆装置の解除することが出来た3人。残り3分を切っているぞ！果たして3人は脱出できるか！？」

女ナレ「次の起爆装置を解除してください。」

3つ目の起爆装置が出て、3人は急いで蓋を開ける。

ロイド「また、同じ色だ。」

コレット「私も」
プレセア『私もです。』

女ナレ「LEVEL3の問題です。次のうち、紅茶の飲み方で存在しないものを選べ。残りの2つは実際に存在する飲み方である。」

赤・緑茶と紅茶を混ぜて飲む
青・ティーポットに口を直接付けて飲む
緑・ソーサー（受け皿）に移して飲む

プレセア『何ですかこれ？』
ロイド『全部聴いたことない』
コレット『2つは本物ってことだよね？』

――――――――――――――――――――――――――
サポートルーム
ジーニアス『聴いたことない』
マルタ『コレって全滅の危機かも……・・』
エミル『頑張ってください』
――――――――――――――――――――――

コレット『うーん』
プレセア『ちょっと待ってください………リーガルさんがどれかを言ってた気がします。』

ロイド『あぁリーガルは紅茶好きだもんな』
コレット『思い出せる？』

プレセア『ちょっと待ってください』

時間が一刻も過ぎていく。

ロイド『ヤバい、時間が無い！』

プレセア『あっ思い出しました。ソーサーは熱い紅茶を冷ますために使うんです。』
コレット『ということは私とロイドの二択…・・』

爆破まで残り1分……
ロイド『じゃあオレ切る！！』
コレット『えっ』
ロイド『もし失敗しても、二人が残ればそれでいい』
プレセア『ロイドさん！！』

ロイド『じゃあな！』
チョキン

管理人『時間が少ないことと、2人を守るために切断を決意したロイド。果たしてロイドの運命は……』

ピッピッピ

プシューーーン
ロイドの部屋が爆発し、勢いよく炭ガスが噴射された。
ロイド『うわぁぁ』

コレット『ロイド！』

プレセア『ロイドさーん！』

そして通信が途絶えた。
女ナレ『ロイドさん、脱出失敗です。』

コレット『あぁ…・・』

管理人『捨て身の切断を試みるも、あえなく撃沈…ロイド・アーヴィング脱出しっぱーい。』

残った2人
コレット『じゃあ私切るね』
プレセア『はいっ！！』

チョキン

ピッピッピ

ピーーーーーー！！！　（停止音）
残り時間００：１４：１３

女ナレ『3つ目の起爆装置、解除成功です。ステージクリアです』

コレット『やったーーー』

ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー
サポートルーム
一同『おぉ！』
エミル『二人残った』
ジーニアス『コレットも凄かったけど、プレセアも凄い！！』
しいな『男衆の敵を討てたわね』

答え、ティーポットに口を付けて飲むやり方は存在しない。
緑茶と紅茶を混ぜる↓かつての交易品であった紅茶は高価であったため、比較的安価な緑茶を混ぜて飲むことが多かったと言われる。
ソーサーに移して飲む↓冷ますために用いていたとされる。
ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー
最後の起爆装置の蓋を締め始める二人。

コレット『プレセアありがとう』
プレセア『いえいえ、こちらこそありがとうございます。』

ガシャン　（ロックが解除される音）

管理人『プレセアの知力とコレットの勇気により、セカンドステージ２人分の賞金を獲得！！』

ガチャ

ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー
スタジオ
管理人『いやいや、女性陣さすがでございました。』
コレット「でも、ロイドも活躍してたよ」
プレセア『そうですよ』
ロイド『でもくやしいなー』
ゼロス『ホントだよ』
ゼロス『いたよ！！』
管理人『あれっゼロスいたの？』
コレット『あのときはごめんなさい』
プレセア『本当にごめんなさい』

ゼロス『いや、いいよいいよ、アレは俺様も解らなかったから』

サードステージ　棒の間へ続く

爆弾の間　後編（後書き）

ということで爆弾の間はこれにて終了です。

棒の間は作者オリジナル問題を作成しました。意外とこれが難しかったです。

明日か、明後日辺りに前篇を書く予定です。

棒の間　前編

３ｒｄステージ　棒の間

管理人『初挑戦者はエミル・キャスタニエ、マルタ・ルアルディ、リフィル・セイジ
そして藤林しいな、ジーニアス・セイジ、ロイド・アーヴィングの６人！
挑戦者が多いため、大量脱出しやすいのがこのゲームの特徴。果たして何人脱出出来るのか？』

エミル『何この部屋？』

リフィルがあるものを見つけた
リフィル『これはトイレにあるスッポン？持ってたほうがいいのかしら？』

そう言ってリフィルはロイドとエミルにスッポンを渡した。

しいな『石像とは違った空間ね』
ロイド『一体何がはじまるっつうんだよ？』

パーポーパーポン
脱出開始の合図が鳴った。

マルタ『脱出開始音？』
ジーニアス「今度は何！？」
そして3本の棒が現れる。

ロイド『棒？』
エミル『乗れ！！ってことですかね？』

ジーニアスは床が無くなっていくことに気付いた。
ジーニアス『あっ床が無くなってく』

一同『うわぁ！！』
リフィル『早く乗って！』

順番は左から

前　ジーニアス　後ろ　ロイド

前　しいな　後ろ　リフィル

前　マルタ　後ろ　エミル

エミル『高いな…・・』

しいな『あやうく落ちるところだった』

モニターから管理人の姿が映った。

管理人『ようこそ、棒の間へ』

管理人『みんな怖がってるね。でも高所恐怖症はいないんだ。』

ロイド『そうだな、俺達特にないよな』

管理人『そして登場しましたリフィル様――――』

しいな『お前はアホ神子か！！』

管理人『いやいや御美しいこと』

リフィル『そう、ありがと』
しいな『リフィル、あやしいからこの男』

管理人『ジーニアスくんは今回自信ある？』
ジーニアス『石像のときはプレセアがフォローしてくれたけど．．次はロイドだからねー』
ロイド『待て待て、俺は勉強は嫌いだけど謎解きは好きなほうだから任せろ』

管理人『エミルくんとマルタちゃんは緊張してない？』
マルタ『エミル、二人一緒に脱出するのよ！！』
エミル『でも高くないですか？コレ』
管理人『落ちても大丈夫です。安心してください。』

全員合わせて９問正解で脱出成功。パスは全員で２回まで使用できる。

女ナレ「まずは、漢字を使ってあるものを表現した、漢字イラストクイズです。」

女ナレ『ジーニアスさんへの問題です。』

ジーニアス『僕？』

女ナレ『次の漢字イラストは何を表しているでしょう？』

糸

雨　糸　雨

雨　布布布　雨

雨　布目　目布　雨

布　口　布

糸糸糸

布　布

布　布

布布布布布

ジーニアス『布に糸で、雨だから…．あってるてる坊主！！』

ピンポーン

ジーニアス『よしっ』
リフィル『見事ね』
ロイド『えらいぞ』
エミル『やったね』

女ナレ『正解です。答えはテルテル坊主でした。』

女ナレ『ジーニアスさんとジーニアスさんの命の棒１４５ｃｍです。
』

女ナレ『続いてはしいなさんへの問題です。』

しいな『よしこいっ』

女ナレ『次の漢字イラストは何を表しているでしょう?』

日光

←

葉葉葉葉　↓酸素

茎葉葉葉葉　↑二酸化炭素

茎　↑水

茎

茎

土土土土

しいな『えーと、何だっけ？習ったことあるんだけどな…』

しいな『植物が酸素を放出するやつ』
リフィル『思い出してしいな』

そうこう行ってる間に棒はどんどん短くなっていく。

しいな『あー出てこない、ゴメンパス！！』

パス使用

一同『しいな～』

しいな『ゴメンみんな、リフィルこれ何だっけ？』
リフィル『光合成よ』

しいな『そうだったゴメン』
ロイド『いや、俺もわからなかったから……』
女ナレ「しいなさんとリフィルさんの命の棒、残り１２４ｃｍです」
女ナレ『しいなさんがパスを使用したため、使えるパスは１回のみです。』

女ナレ『続いてはマルタさんへの問題です』
マルタ『はいっ』
エミル『頑張ってね』
女ナレ『次の漢字イラストは何を表しているでしょう？』

米米　海苔海苔海苔海苔
米胡瓜米　海苔海苔海苔海苔
米米　海苔海苔海苔海苔

マルタ『えーーと、海苔巻き?』
ブー

エミル『おしい、おしい』

マルタ『あれ、なんて読むの?』
どうやらマルタは胡瓜を読めていないようだ。

マルタ『鉄火巻き!』
ブー

ジーニアス『もうちょい、もうちょい』
マルタ『カンピョウ巻き！』
ブー

ロイド『もう１つある、もう１つ』
マルタ『えー河童巻き？』
ピンポーン

マルタ『あれキュウリって読むの？』
リフィル『そうよ』

女ナレ『正解です。答えは河童巻きでした。』

女ナレ『マルタさんとエミルさんの命の棒、残り１２１ｃｍです』
マルタ『ゴメン結構使っちゃった』
エミル『大丈夫だよ』

残り7問

棒の間　前編（後書き）

棒の間が始まりました。

今は天井の間を書いています。

ここからが山場ですね。

棒の間　中編

ここからは作者オリジナル問題です。

女ナレ「つづいては文字の羅列から、〇〇を取り出して別の言葉を捜し出すクイズ。『仲間取り出し探し』クイズです。」「括弧内に種類と数、言葉を教えます」

例題がモニターに流れる。

例題
さとだたますとられ　（野菜2種類を取り出して3文字の料理名を作れ）

答え　サラダ　（野菜　トマト、レタス）

ロイド『ややこしいな、羅列から何かの種類に関係があるものを取

り出すとは』
ジーニアス『でも、野菜でサラダだから、そこから考えるのもアリなんじゃない？』
リフィル『なるほど』
マルタ『エミル、頑張ってよ』

女ナレ『ロイドさんへの問題です。次の羅列から仲間を取り出して出来る言葉はなんでしょう？』
ざこばたさつおり　（魚介類2種類を取り出して4文字の道具を作れ）

ロイド『えーと…・・何これ？』

しいな『落ちついて』
リフィル『頑張って』

ロイド『魚介類だから～うーーん、あっわかった！！釣り竿！』

ピンポーン

しいな『何処に？』

女ナレ『正解です』
ロイド『タコとサバを取ったら出た』

女ナレ『答えは、釣り竿でした』

ざこばたさつおり→さば、たこ、釣り竿

ジーニアスさんとロイドさんの命の棒、残り１０７ｃｍです。

女ナレ『続いて、リフィルさんへの問題です。次の羅列からある仲間を取り出してできる言葉はなんでしょう？』

しいえのねとしみず　（動物２種類取り出して２文字の言葉を作れ）

リフィル『ねこじゃないわね…えーとねずみでしょ？……　いのし

し…・・干支！！』

ピンポーン

ジーニアス『さすが、姉さん』

女ナレ『正解です。答えは干支でした。』
ねしといえのしみず→ねずみ、いのしし、干支

『しいなさんとリフィルさんと命の棒残り９５ｃｍです。』

リフィル『まだ余裕があるわね』

女ナレ『エミルさんへの問題です。次の羅列からある仲間を取り出してできる言葉はなんでしょう？』

ＩＩＴＬＲＯＥＧＬＮＴＡＩ　（動物２種類を取り出して４文字の動物のある一部を作れ）

エミル『え～何これ？』
マルタ『アルファベット？』

ジーニアス『落ちついて、落ち着いて』
エミル『あーうー』

ロイド『パス使っていいよ』
リフィル『これは使ってもいいわ』

エミル『良いですか？パスっ！』

――――――――――――――――――――――――

サポートルーム

コレット『あららー』

ゼロス『パス全部使っちゃったか』

プレセア『でもこれは卑怯ですよ、いきなりアルファベットなんて』

―――――――――――――――――――――――

マルタ『アルファベットなんて聴いて無いわ！』

エミル『何、コレ？』

女ナレ『正解はTAIL（しっぽ）でした。』

IITLROEGLNTAI　↓　動物　TIGER　，　LION　＋TAIL

ロイド・しいな『はぁ！？』

ジーニアス『こんなのわからないよ！！』

女ナレ『マルタさんとエミルさんの命の棒、残り７１ｃｍです。エミルさんがパスを使用したため、もうパスは使えません』

エミル『ごめんなさい』
リフィル『いや、これはわからなかったわ、仕方が無い』

管理人『さぁここからは正解しないと奈落の底へ、残り５問。さぁどうなる？』

ジーニアス、ロイド　残り１０７ｃｍ
しいな、リフィル　残り　９５ｃｍ
マルタ、エミル　残り　７１ｃｍ

棒の間　中編（後書き）

仲間取り出し探しクイズはよしかずさんにレベルの高い問題と評価されました。

流石にアルファベットは難しかったですね。
あとＤＥＲＯの棒の減りも非常に難しかったです。

ということで後半に続く

棒の間　後編

管理人『さぁここからは正解しないと奈落の底へ、残り５問。さぁどうなる？』

ジーニアス、ロイド　残り１０７ｃｍ
しいな、リフィル　残り　９５ｃｍ
マルタ、エミル　残り　７１ｃｍ

女ナレ『続いては□に入る平仮名を答える。虫食いしりとりです』

例題
□にはいる平仮名はなんでしょう？
あ□→□□お→お□→□つら

答え　か　（赤→カカオ→丘→カツラ）

女ナレ『ジーニアスさんへの問題です』

ジーニアス『はいっ』

女ナレ『□に入る平仮名はなんでしょう？』

□き□→□あい→いか→かん□

ジーニアス『えーと…し！！』

ピンポーン
ロイド『さすがジーニアス！！』

パチパチパチ
ジーニアス『よしっ！これは簡単だったね』

女ナレ『正解です、答えは（し）でした』　（色紙→試合→烏賊→監視）

女ナレ『ジーニアスさんとロイドさんの命の棒、残り９１ｃｍです』

リフィル『まだ余裕ね』

女ナレ『しいなさんへの問題です。□に入る平仮名はなんでしょう』

は□→□さく→く□→□こう→う□つ

ロイド『また難しい問題だな』
しいな『ち？』

ブーーー

しいな『えー、何よ！！』

しいな『か？』

ブーー

しいな『き？』

ブーーー

しいな『く！』

しいながパニックになり始めた。
リフィル『落ちついて、落ち着いて』
しいな『さ？な？た？』

棒がＤＡＮＧＥＲに突入した。
そして……

しいな『何これ…・・わぁぁぁ』

ロイド・ジーニアス・リフィル『しいな！！』

エミル・マルタ『しいなさん！！』

管理人『しいな、あえなく落下！！解答権がリフィルにうつる』

女ナレ『解答権がリフィルさんにうつりました』

リフィル『えっ私に移るの？、私も解っていないんだよ』
ジーニアス『マジで！？』
リフィル『えーと、・・・や！』

ブーーー
DANGER　DANGER

リフィル『あっ、だ！！』『だ！！』

ピンポーン

リフィル『危なかったわ…・・』

女ナレ「正解です答えは、『だ』でした」　（肌→駄作→管→蛇行→うだつ）
女ナレ『しいなさん、脱出失敗です。』

ジーニアス『しいなー』
マルタ『しいなさーん』

管理人『藤林しいな、棒の間も良い所なく脱出失敗！！』

女ナレ『リフィルさんの命の棒　残り２５ｃｍです』

リフィル『スッポンが役に立ってるわ…』
リフィルの足場が限界に近付いている。

リフィル『マルタ、解らなかったらすぐエミルに解答権渡すのよ』

マルタ『はいっ』

リフィル『だからエミルも一緒に考えて』

エミル『わかりました。』

女ナレ『マルタさんへの問題です。□に入る平仮名はなんでしょう？』

や□で→ですく→く□→□た

マルタ『えーと、何これくま？』
ブーーー

マルタ『くし？』

マルタ『えっ？？』

マルタが固まってしまった。

マルタ『うーん』

管理人『そうこうしているうちに棒はＤＡＮＧＥＲゾーンへ突入！！』

エミル『あっわかった、なるほど…』

マルタ『解ったの？』

管理人『マルタはエミルを守るため決心する。』

マルタ『じゃあ落ちるわ、えいっ！！』

エミル『マルタ！！』

管理人『自ら落下！解答権はエミルへ』

女ナレ『解答権は…』

エミル『つ！！』

女ナレのセリフを言う前に答えた

ピンポーン

エミル『マルタ、ありがとう！！』

女ナレ『正解です。答えは「つ」でした』　〔やつで→デスク→靴→釣り〕

女ナレ『マルタさん、脱出失敗です。』

管理人『彼氏を守るため、犠牲になったマルタ・ルアルディ、脱出失敗！！』

女ナレ『エミルさんの命の棒残り３５ｃｍです。』

女ナレ『ステージクリアまであと2問です。』

ジーニアス『ロイド、大丈夫？』

ロイド『任せろ、いままでの問題はしっかり答えられたから、大丈夫だ』

女ナレ『ロイドさんへの問題です』

ロイド『こいっ！！』

女ナレ『□の中に入る平仮名はなんでしょう？』

□せり→りす→す□いす

ロイド『す……』

す□いすの部分を必死に考えるロイド

ジーニアス『ロイド、大丈夫だから…・・』

ロイドをあせらないようフォローするジーニアス

ロイド『す・・・ぱいす！！！スパイス！！ぱ！』

ピンポーン

女ナレ『正解です。答えはパでした。』

女ナレ『ジーニアスさんとロイドさんの命の棒、残り５９ｃｍです。ステージクリアまで残り１問です。』

ジーニアス『姉さん！』
ロイド『先生！』
エミル『リフィルさん、お願いします。』

リフィル『わかったわ』
管理人『ついに残り１問、全てはリフィルに託された！』

女ナレ『リフィルさんへの問題です。□に入る平仮名はなんでしょう？』

ご□→□こう→うめ→め□し

リフィル『えーーと』
DANGER　DANGER
リフィル『えーーと…ざ？』

ピンポーン

ジーニアス『やったーーー』
ロイド『よっしゃああーーー』

答え　ざ　（ゴザ→座高→梅→メザシ）

するとその時

リフィル『ふぅ』

すっぽん……

リフィル『わぁぁぁ』

リフィルが奈落の底へ落下してしまった

ロイド・ジーニアス・エミル『えっ？』

戸惑う3人

一方サポートルームメンバーも
ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー
サポートルーム
コレット『えっ』
ゼロス『リフィルせんせーが落ちた！』
プレセア『どういうことです？』
ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー

管理人『今何が起こったのか？リプレイで確認しよう』
REPLY
ロイド『よっしゃああーーー』
リフィル『ふぅ』
すっぽん
リフィル『わぁぁぁ』

管理人『なんと、態勢を立て直した時、金属板に貼りついたスッポンが外れてしまったのだ！！まだ床は出ていないので当然、脱出しっぱーーーい』

管理人『しかし、残った男性陣は……』

女ナレ『ステージクリアです』

脱出成功

ロイド『せんせーーー』

ジーニアス『ねえさーーん』
エミル『リフィルさーん』

スッポンが外れて落下したリフィルを見て，愕然とする３人

ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー
ーーーーーーーーーーーーーー
サポートメンバー
プレセア『３人脱出しましたね』
コレット『リフィル先生、しいなもマルタも大丈夫かな？』
ゼロス『大丈夫さ、しっかし女性陣がいなくなっちゃったのが残念
だ』
パチパチパチ
ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー

ロイド『……うーーん』
エミル『えーーと』
ジーニアス『こんなコトってあるんだね……』

女ナレ『床が元へ戻ります。』
ロイド『あっ戻ってきた』

床が完全に戻った

棒から離れる3人
ジーニアス『何か喜べない』
ロイド『…　そうだな』

管理人『最後にハプニングがあったものの、効率よく正解を重ね、
見事3人分の賞金を獲得』

ガシャン　（ドアのロック解除音）

エミル『あっ開いた』
ガチャ
ドアを開けるエミル

エミル『出ましょうか』
ロイド『そうだな』
ジーニアス『あぁ本当は４人だったのに……』

ガチャン　（ドアの閉まる音）

フォースステージ　砂の間へ続く
管理人との話はカット　（よくある手法）

棒の間　後編（後書き）

忙しくて3日もほったらかしてしまいました。

棒の間は終了です。

ところでエミルの一人称は『僕』だったんですか

わたしはゲーム自体やっていないので知りませんでした。

一応作者オリジナル問題は頑張って書きすすめましたが

もう１つ新しいのが作れなかったため、４巡目も虫食いしりとりを

してしまいました。

では今回はここまでです。

次回は砂の間です

砂の間

４ｔｈステージ　砂の間

管理人『挑戦するのは、棒の間クリア寸前で落ちてしまったリフィル・セイジ、砂の間で挽回出来るか！？』

そして脱出口が閉ざされた

ガシャン

リフィルは目隠しを外した。

リフィル『何かゾクゾクするわね……』

管理人が登場

管理人『ようこそ、砂の間へ～』

リフィル『砂？これらのこと？』

管理人『そう、それでございます。いやー棒の間では残念でしたね。後でしっかりスッポンメーカーにクレームつけときますよ』

リフィル『本当に腹が立ったわ…』

管理人『次の謎ときには自信あります？』

リフィル『ここでも教師としての面目が潰れるわ』

管理人『そうですねー』

リフィル『今度こそは脱出させていただくわ』

管理人『その心意気ですよ。それでは、中にお入りください。』

リフィルは砂の中に入る。それと同時に跳ね橋が上がり、戻れなくなる。

管理人「このステージで出されるクイズは、出題される５つのヒントからそれが何かを当てるというものです。体が全て埋まる前に４問正解すれば脱出成功となります。」

リフィル『むやみに体を動かしちゃだめね』

管理人『その通りです。それでは頑張ってください』
モニターから管理人が消える。

ピーポーパーポン

脱出開始

女ナレ『体が沈み始めます』

リフィル『本当だ』

リフィルの体が沈み始める。体が埋まるまで８０ｃｍ、その間に４問正解できなければ脱出失敗となる。

女ナレ『最初のクイズです。私は誰でしょう？』

リフィル『早くして』

体が小さいです。

リフィル『まだこれじゃ解らないわね……』

空を飛べます

リフィル『スズメ？』

ブーーーー

聖獣です。

リフィル『聖獣？チーグル？・・・・ミュウ！！』

ピンポンパンポン
女ナレ『正解です』

その他ヒント
アビスに登場します
口癖は『ですのー』です。

残り６２ｃｍ

女ナレ『続いての問題です。私は誰でしょう？』

色白です

リフィル『人間じゃなさそうね……』

柔らかいものや硬いものがあります。

リフィル『豆腐？』

ブーーー

リフィル『他に何かあったっけ？』

形を変えられます

リフィル『形を変えられます？』

リフィル『粘土？』

ブーーー

冷たい奴といわれます。

リフィル『冷たい。わかった！！雪！』

ピンポーン

女ナレ『正解です』

そのほかのヒント

屋根に積もったものは下ろします

残り３８ｃｍ

女ナレ『続いての問題です。私は誰でしょう？』

さして使います

リフィル『やり？』

ブー

リフィル『つまようじ？』

ブー

壊れやすいものもあります。

リフィル『さすってぶすっと刺すやつとは違うかもしれない』

リフィル『傘？』

ピンポーン

リフィル『勘があたったわ』

女ナレ『正解です』

残り２９ｃｍ

そのほかの答え
持ち運べるものもあります
強い風に弱いです。
雨の日には使います。

――――――――――
サポートルーム
しいな『早い！！』
ジーニアス『姉さん、あと1問！』
ゼロス『リフィル様――――』
ロイド『先生決めてくれ』
――――――――――

管理人『見事な直感と推理力で3問正解！！』
管理人『しかし、首まで埋まってしまっている状態。クリアなるか？』
女ナレ『続いての問題です。私は誰でしょう？』

細長いです

リフィル『物干し竿？』

ブー

のびます

リフィル　（何かの植物かしら……）

簡単に作れるものもあります。

リフィル　（植物じゃないわね……）

温かいです。

リフィル『温かいもの…伸びる…．ラーメン！？』

ピンポンパンポン

残りヒント

醤油味やみそ味などバリエーションが様々です。

女ナレ『ステージクリアです。』

脱出成功

リフィル『はぁ……よかった』

――――――――――――

サポートルーム

ロイド『おぉ』

ジーニアス『流石姉さん』

パチパチパチパチ

――――――――――――

女ナレ『命の綱に捕まって脱出してください』

リフィル『コレ？』

命の綱に捕まり跳ね橋が上がるのを確認する。

女ナレ『それでは脱出口へどうぞ』

リフィル『よいしょ』

ガシャン　（ロック解除音）

管理人『最後の最後まで落ち着いて正解を導きだした。リフィル・セイジ。フォースステージ1人分の賞金を獲得！！』

リフィル『あぁ砂まみれだわ、出られる？』

ガチャ　（ドアを開ける音）
リフィル『脱出できた』
ガチャン

――――――――――――――――

スタジオにて
管理人『リフィル様お見事でしたー』

パチパチパチパチ
リフィル『ありがとう』
管理人『いやー。パニックになるリフィル様を見てみたかったんですけど、終始冷静でしたね。』

リフィル『まぁね』
ロイド・コレット『お疲れ、先生』
ゼロス『リフィル様カッコよかったー』

管理人『では、次のステージに行きましょう。』

５ｔｈステージ　天井の間へ続く。

砂の間（後書き）

1週間ほったらかしてすみません。

風邪引いてました。

いまだに鼻づまりが止まりません。

お詫びとして午後に天井の間、序章も書きます。

砂の間について

一番面倒くさかったです。芸能人ネタとかできませんし。本来は6つのヒントなんですけど、6つも考えられなかったので5つにしました。

天井の間　序章

５ｔｈ　ステージ　天井の間

管理人『続いてのステージは天井の間、挑戦するのはエミル、マルタのラタトスクメンバーに加え、再生の神子コレットの３人』

管理人『室内には脱出へのカギとなる様々なアイテムがある。この部屋で３人は壁につながれた鎖で動きを制限される。そして脱出口が閉ざされる。』

ガチャン

果たして３人は脱出成功なるか？

女ナレ『目隠しを外してください』

３人は目隠しを外した。

マルタ『何かの部屋みたい』

エミル『足に何か付いてる』

マルタ『動きが制限されているのね…・・』

女性ナレーションが流れる。

女ナレ「この部屋から脱出するためには、室内に隠された様々な謎を解き明かし、３つのボックスを順番に開けなければなりません。」

目の前には鍵がかかった３つのボックスがある。

女ナレ「尚、仲間から３０秒間だけヒントをもらえる、命のテレフォンを１度だけ使うことができます。」

コレット「これのこと？」

コレットの目の前には電話がある。

女ナレ『それでは脱出を開始してください』

パーポーパーポン　（脱出開始音）

マルタ『何が始まるの？』

何かの音がした…

いち早くコレットが勘づく

コレット『天井から音がする』

エミル『つぶされるってこと？』

管理人『そう！この部屋では下がってくる天井につぶされる前に、脱出しなければならない！足元のプレゼント袋から全てが始まる！』

天井から限界点まで３００ｃｍある。天井が限界点まで達すると脱出失敗になる。

マルタ『早くあけましょう！』

コレット『うん！！』

コレットは足元のプレゼントを開け始めた。

するとそこに何かのメッセージが書かれた紙が入っていた。

果たしてその中身とは…．．

続く

天井の間　序章（後書き）

とりあえず序章を書きました。

前編は後日

天井の間　前編

プレゼントボックスから紙を見つけたコレット
その中身には

エミル『指令1、えふいちきょう、鍵は次の奴に隠した。』

管理人『鍵のありかは暗号が示している。果たして解けるかなー？』

―――――――――――――――
―指令1
―えふいちきょう
―
―この文章の次の奴に隠した。
―――――――――――――――

エミル『えーと、次の奴が持っている？』
マルタ『えふいちきょう？』

ヒントとなりそうなもの『テイルズメンバーの似顔絵』

ちなみに、テイルズメンバーの似顔絵は写真サイズで小さく、５０枚ある

エミル『えふいちきょう……』

コレット『次の奴……』

エミル『平仮名で文章の次に書かれてるやつかな？』

マルタ『お、へ、う、つ、け…．駄目ね。小さいよの次も解らないし、文章にもなっていない』

管理人『考え方は合っている…．それをどうとらえるかがカギとなる。』

エミルが気付いた！

エミル『コレットさん、マルタ解った！！』

マルタ『わかった、エミル』

エミル『うん、F、1、今日で変換すればいいんじゃないのか？』
管理人『その通り、えふいちきょうという羅列をF、1、今日と変換すればいい！！そしてその次ということは……』

マルタ・コレット『G……2……．．明日』
3人『ジーニアスだ！！』

――――――――――

サポートルーム
ジーニアス『僕がカギ持ってたんだ。』
ロイド『でも50枚よくかけたなー』
リフィル『手が込んでいるわね』

――――――――――

3人はテイルズキャラ50枚の似顔絵からジーニアスを取った…．．
すると

マルタ『あった鍵！！』
その似顔絵の裏に鍵を発見

エミルはすぐさま鍵を取り、第１の宝箱を開けた……

マルタ『開いた？』
エミル『開いたよ！』

果たして第２の謎はどんなものか……

天井限界点まで残り１９４ｃｍ……

続く

天井の間　前編（後書き）

テイルズキャラクター５０名言えません。

問題は電車内で閃きました。

ただ今水の間を書いています。

あースリーアンサークイズを考えねば・・・・・・・

天井の間　中の上編

第１の宝箱から問題を取り出した。

コレット『なんて書かれてるの？』

その中にはメッセージカードと本、箱が入っていた。

エミル『えーと、次の本から鍵の在処を導け！！』

本を読む３人

―｜―

―A『ねぇ何を作ってるの？』―

―B『あぁ旗だよ』―

―A『旗？これが？』―

―B『そうだよ、Cに頼まれて作ってるの』

―

―A『へぇ』―

―B『よしできた！』―

―旗が風でひらんとなびいていた。―

―後日―

―C『ありがとう、はいコレ報酬ね』

―

―A『どうもどうも』―

―｜―

３人『？？？？？？』

3人は訳のわからないストーリーに言葉を失った。
マルタ『何これ？』
エミル『意味解らない』
コレット『何だろうね？』

するとマルタはあるところに気付く
マルタ『隅っこに何か書かれてる』

そこには『ヒント箱の中』と書かれていた。

ヒントになりそうなもの、棚にはおもちゃの魚、風呂用アイテム、カレンダー

エミル『うーん』
マルタ『箱の中を開けてみる？』
コレット『そうだね』

管理人『マルタが箱を開けた…すると』

ぴよーーーん

3人『わぁ！！』

3人は驚いた

なんとびっくり箱であった！！

そしてその人形には『この箱の中とは関係ありません』と書かれていた。

マルタ『何よコレ！！ふざけてるの？』

そう言ってそのびっくり箱を思いっきりぶん投げた。

すぐさま謎をとく3人

エミル『えーと、つまりヒントは箱の中ってことか』

コレットは文章を見ていると

コレット『文章の「は」と「こ」の間ってこと？』

マルタ『あっそれかも……』

エミル『じゃあ「旗？これが？」の「た」と』
マルタ『「はい、コレ報酬ね」の「い」ってこと？』
コレット『じゃあタイだね！！』
管理人『コレットは箱の中だから「は」と「こ」の間と予想』

エミル『ここにおもちゃの魚がある。』
管理人『鯛のおもちゃを手に取るエミル、しかし…』

エミル『あれっ違うよ』
コレット『えっなんで』

鯛のおもちゃには『惜しいけどこれじゃない』と書かれていた。
マルタ『えーどういうこと？これじゃないの？』

管理人『箱の中だから「は」と「こ」の間で鯛！！というのは×！！』
管理人『ヒント箱の中っていうところがミソ～』

エミル『箱の中……』
マルタ『ヒントはこの中』
コレット『「こ」の中っていうのも意味が通じない……』

エミル『箱の中、箱の中』
マルタ『片仮名表記でも成立しない』
3人『う〜〜ん』
管理人『完全に行き詰ってしまった3人！』

――――――――――――
管理人『サポートルームが気付いた！』

ゼロス『待てよ、解ったかもしれない』
しいな『ホントか！？』
ゼロス『あぁ、ヒント箱の中だろ……』
そしてゼロスは紙を使って説明した。

ゼロス『ヒンとハコの中ってことじゃないのか？』

リフィル『ということは……』

ジーニアス『「風でひらんとなびいていた…」のひらんってところ？』

プレセア『では鯛じゃなくて、タライってことですか？』

管理人『サポートルーム、お見事。箱の中だけじゃなくてヒントという言葉も含めなければならない。文章中のヒンとハコの中を見ると…た…ら…い。そうタライなのだ！！』

――――――――――――――――――――

管理人『しかし、そうとは気付かない3人』

マルタ『駄目だお手上げ、電話しよう』

エミル『じゃあ俺が取るな』

プルプル

サポートルームに電話がかかる。

ジーニアスが取る。

命のテレフォンの制限時間は３０秒。尚、直接答えを教えることは出来ない。

エミル『もしもし』

ジーニアス『あの、箱の中だけにとらわれないで』

エミル『うん』

ジーニアス『あの、ヒント箱の中にアンドが入っているんだよ』

エミル『ヒント箱の中にアンド……』

ジーニアス『ヒント箱の中を繰り返して言って』

エミルがピンと来たようだ！！

エミル『わかった！！ありがとう』
エミルは電話を切った。

ジーニアス『伝わったかな？』
ロイド『エミルは今ので解ったはずだ』

エミル『そういうことか、ヒント箱の中って…』
ホワイトボードに答えの意味を書く
コレット『ヒンとハコの中…』
マルタ『なるほど』

コレット『じゃあ、タイじゃなくて…タライ？』
コレットはタライを探しだした。

コレット『あった！』
風呂用アイテムからタライを発見

コレット『鍵見つけた』
タライの裏に鍵があった。

マルタに渡した。すぐさま第２の宝箱を開けた。
天井限界点まで残り　８９ｃｍ

エミル『次は何？』

マルタ『えーとね……　次の法則を探しだし、３ケタの数字を導け！！なお数字は大きい順である。』

―――――――――――――――
―次の法則を探しだし３ケタの数字―
―を導け、なお数字は大きい順である。―
―　数　　？　　数　　？　―
―１　＝　５　　５　＝　４―
―――――――――――――――

―　2　＝　□　　6　＝　5　―
―　3　＝　□　　7　＝　□　―
―ヒント数字を変換しろ　―
―――――――――――――――――

管理人『2つ目のボックスから出てきたのは何か数式が書かれた暗号。この暗号から3ケタの数字を導きだせ！！』

マルタ『え～～？』

エミル『ヒントは数字を変換することかぁ』

コレット『とりあえず書いてみるよ』

コレットは数字を書いてみた。しかし……

マルタ『全然わからないわ』

エミル『う～ん』

3人は片仮名や平仮名にしたりしていたが一行に謎が解けない。

マルタ『もう何なのこれ…』

コレット『あせっちゃ駄目だよ』

第３の問題にも行き詰ってしまった３人

果たして無事脱出出来るのか・・・・？

続く

天井の間　中の上編（後書き）

ちなみに見ているみなさんのみヒント
変換は片仮名に変換してください。

わかったらメッセージとか送ってください。

はぁ水の間の執筆中です。
もうすぐですね。

逃走中も大変でしたがＤＥＲＯも大変です。

では

天井の間　中の下編

3人は片仮名や平仮名にしたりしていたが一行に謎が解けない。

マルタ『もう何なのこれ…』

コレット『あせっちゃ駄目だよ』

エミル『何かの数って、書くことで気付くやつかな?』

管理人『3人に焦りの色が見え始める。』

――――――――――――――――

管理人『するとサポートルームのジーニアスが』

ジーニアス『わかった。これは画数を指してるんだ。カタカナの』

しいな『えっ?』

プレセア『片仮名…ですか?』

ジーニアス『だって1をイチにしたら5画で5は、ゴだから4画。そして6もロクだから5画』
ロイド『それか！』

リフィル『気付かなかったわ』

管理人『ジーニアスお見事！！片仮名で表記した時の書き順を意味するのだ！1を「イチ」にすると5画、そして5を「ゴ」にすれば4画…という具合になる。』

天井はすでに50cmとなった。
エミル『うわぁこんなに近くになってる。』
マルタ『頭打ちそう』

コレット　（えーと、片仮名で書きなおしみよう。いち、に…あれ？）
と、そのときコレットが！！
コレット『解ったかもしれない！！』
マルタ『えっ？』

コレット『コレ片仮名の書き数じゃないの？』
エミル『どういうことです？』

コレット『ほら、１を「イチ」にしたら５画で５を「ゴ」にすれば４画になる。』
エミル・マルタ『あぁ～～～』

コレット『だから２は２画！３は５画、そして７は４画』
エミル『大きい順ですから、えーと』
マルタ『５４２！！』

急いで３つ目のボックスにあるダイヤルを５４２と回すマルタ
そして鍵が開く
マルタ『開いた！！、ドライバーを見つけた』
コレット『どこかにネジある？』
マルタはネジのあるところを見つける。
マルタ『あったわ』

急いで、ネジを回し始めるマルタ
このときすでに天井限界点まで３０ｃｍを切った。

エミル『貸して手で回したほうが早い』
マルタ『そうね』

エミルは別のネジをドライバーで回した。
その間にマルタが1本目のネジを外した。
エミル『よしっ後は手で回す。』
急ぐエミル

そして2本目のネジも外して蓋を開けた。
コレット『何これ』
コレットは何のスイッチか解らず押した。
すると
女ナレ『天井降下システム一時停止します。』
コレット「暑い……」

そして天井降下システムが止まる。残り１９ｃｍ
しいな『これちょっとヤバいかもしれない』
ロイド『うーん』

モニターから管理人が映し出される。
管理人『おつかれさーーん、と、何か今日はエミル君とコレットちゃんしか動いて無いような気がするんだけど…』

マルタ『あーうるさい、うるさい、うるさーーい！！』
管理人『あの、声オタ向けなボケやめてもらえる？』
管理人『エミルくんどうだった？』
エミル『キツい…』
管理人『コレットちゃんは？』
マルタ『暑い……』
管理人『全員ゼェゼェ行っちゃってるね。』

ここからはダクトチャレンジ

果たして3人は脱出できるのか？

見事天井の間で第3の謎を解き、天井降下を止めた3人。

さあ3人は脱出するために最後の難関に挑む。

天井の間　中の下編（後書き）

天井の間は上中下にわけきれなかったので
中編を２分割しました。

ということで次が天井の間ラストです。

あぁＤＥＲＯを書くのは結構楽しかったです。
どれも凄く大変でしたが・・・・・・・・・

やっぱ逃走中のほうが、人気でなおかつネタも実際に出た奴（裏切りもの、復活、ハンター放出阻止など）を書いていけますから

またテイルズネタで逃走中書いてみたいです。
シンフォニア、アビス、ファンタジア，，，，，，あと何シリーズ入れよう？
一応キャラクターは２０名で行きたいんですけどね。
どーーしよ

ＰＤＦ小説ネット発足にあたって

ＰＤＦ小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は２００７年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にＰＤＦ形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのＰＤＦ小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能（たんのう）してください。

この小説の詳細については以下のＵＲＬをご覧ください。
http://ncode.syosetu.com/n9597x/

密室謎解きバラエティ脱出ゲームDERO!〜シンフォニアメンバー参戦!!〜

2011年11月22日23時50分発行